

令和5年度  
学校便り

# 大野路

令和6年3月14日

第441号

高岡市立福岡小学校

## 一年を振り返って

校長



3学期は、子供たちが成長を確認する大切な時期です。そして、卒業や進級に向け、新たな志をもって自分を高め、さらに成長させる心構えをする時期です。

幼い頃は、誰かに何かをしてもらうことが多いものです。年齢を重ね少しずつ成長していくと、自分でできることが増えていきます。そうすると、徐々に周りの様子に目がいくようになり、やがて、誰かに何かをしてあげるという立場に変わっていきます。できなかったことができるようになる、これもうれしいことですが、「自分が誰かの役に立っている」と実感することが、自分の成長が自覚でき、幸せにつながるのではないかと思います。

そのための機会が、学校生活の中にもあります。例えば……

1年生は、自分でできることが多くなりました。学習参観ではできることを発表し、保護者の皆様から拍手をいただきました。2年生は、手作りおもちゃを用意して1年生に楽しく遊んでもらいました。3年生は、2年生につくりもののことを分かりやすく伝えました。4年生は自分たちで調べた環境問題について3年生に伝えました。5年生は、1～4年生に呼びかけて6年生に感謝の気持ちを伝える集会の準備・運営を担当し大成功を収めました。6年生は、学校行事や委員会活動等でよきモデルとなり、下級生をリードしてくれました。それぞれの学年が、「他の誰かのために」という思いで取り組みました。

小学校は、1年生から6年生までが関わり合い、6年間を通して学びます。先輩に教えてもらい、助けてもらい、頼もしく優しい姿に憧れ、努力しながら成長していきます。下級生にも分かりやすく工夫しながら準備している子供たちの様子、下級生から上級生に贈られた感謝のメッセージ、集会での子供たちの楽しそうな笑顔や満足げな表情を見ると、人と関わり合うことの大切さが実感されます。

令和5年度を改めて振り返ると、福岡小学校の子供たちの成長ぶりが伺えます。子供たちが成長する、貴重で豊かな時間を共有させてもらえたことに、改めて感謝いたします。そして、子供たちには、今年度の成果を、ぜひ今後の自分の成長につなげて行ってほしいと願っています。

保護者の皆様、地域の皆様をはじめ、多くの方々に支えていただき、ありがとうございました。今後ともご支援賜りますよう、よろしく願いいたします。